

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

未来につなぐ働き・暮らし



◇子育て支援の充実

多様な生き方・働き方に対応する子育て広場、一時預かりや小規模保育を展開します。学童クラブは公設民間業務委託と応能負担を提案します。学校給食は食育と捉え、地域生産者との交流で地産地消につなげます。

◇安心して生活できる地域社会を

必要な人に必要なサービスが届くよう、在宅を支えるサービスを充実します。新ごみ焼却施設計画は住民の意見を反映し、健康・環境・財政を考慮して見直します。

◇地域経済・就労支援

神奈川の魅力を生かした産業を育成します。起業支援や企業との連絡を密にした就労先の開拓を行います。市に「無料職業紹介所」を開設し、就労希望者とのマッチングを行います。

◇人間の安全保障で防災・減災を

原子力空母や基地に起因する課題に取り組み、横須賀から平和を発信します。原発の再稼働・新設・輸出に反対します。

おおぜいの市民で政治を変える！

神奈川ネットワーク運動は、生活の中から見えてきた課題を市民と共に解決します。政治不信の元である企業団体献金に反対し、政党助成金の見直しを求めます。

たき川きみえプロフィール
小田原市出身/県立小田原城内高校卒業/青山学院女子短期大学教養学科卒業/油研工業(株)勤務(1980-1984)/元生活クラブ生協理事/学童保育W.Co 風っ子mam 元代表/横須賀市議会議員(2007-2011)/保護司 家族:夫、一男一女 安浦町在住 遺伝子組み換え食品、開発問題、遊び場に取り組む



神奈川ネット公認

たき川きみえ

We♡よこそすか

子どもたちが生まれてきて良かった！
高齢者が長生きして良かった！
そう実感できる社会へ



おばちゃん県議の第2幕～主なシナリオ

- 高齢者と子育てをつなぐ福祉政策
深刻化する少子高齢化時代に適応できる幼老統合ケアを推進します。
- 神奈川を守る
海と緑に恵まれた神奈川の環境を未来の子どもたちに残します。
- 教育は未来への投資
教育は「すべてのチャンスの出発点」とも言われます。子どもたちが自信を持って社会にはばたけるように。また、貧困の連鎖を断ち切るための再教育の機会などを提供します。
- 既得権益を打破する行財政改革
県の借金は約3兆6,500億円、県民一人あたり約40万円です。財政健全化のための「身を切る改革」を行います。

安川有里(やすかわ ゆり)のプロフィール

- ・大阪市生まれ 横須賀市浦賀在住(事務所は久里浜駅前)
- ・早稲田大学教育学部卒業
- ・フリーのアナウンサー/ディレクター/塾講師として活動
- ・NPO横須賀港湾防災支援会会員/こども若者応援団員
- ・認知症サポーター「キャラバンメイト」

議員活動の見える化への4年間の取組み

ホームページのブログ(520本)・YouTube(80本)
SNS毎日発信・活動報告書「We♡よこそすか」(40号)
ミーティング開催・街頭活動 etc.



維新の党公認

安川有里

政治の劣化を止める

議員は就職か？

政治の劣化が指摘されて久しい。政治の劣化の主たる要因は政治家の劣化にある。自らの哲学に沿って街を愛し、人の想いに心を寄せて「いつでも、どこでも」懸命に汗をかくことを使命としなければならない。議員は奉職なのである。

2015年 横須賀メモリアル

今年は横須賀製鉄所(造船所)創設から150年のメモリアル・イヤーである。急激な人口減に苦しむ当市は、市のアイデンティティーを高めるだけでなく、プライド・誇りを持つ街づくりをしなければならない。愛する街に、愛される街に、をテーマに前進したい。

第4の特区 オーシャンビューフロンティア

神奈川県全てが東京圏構想として特区認定され、他市ではさまざまな特区が起動している。残念ながら三浦半島、湘南エリアには新たな提案はない。海を活用した新しい特区、オーシャンビューフロンティア特区を推進したい。

2021 かながわ新時代

2020東京オリンピック・パラリンピックが開催される。隣県神奈川としても競技の誘致が望まれる。翌2021には「ねりんピック」の開催が決定しているが、同時に初の日本開催となる「デフリンピック」の神奈川開催を提唱したい。2021はかながわの年になるように。

※デフリンピック…聴覚障害者のオリンピックとして開催されている、国際的なスポーツ大会です。

プロフィール

- S19 横須賀市生まれ
- S38 県立横須賀高校卒業
- S42 明治大学商学部卒業
- S42~49 小泉純也・純一郎秘書
- S50 横須賀市議会議員(3期)
- S62 神奈川県議会議員(7期)
- H17 神奈川県議会議長

- ・マリン文化都市連邦
- ・税に対する鈍・敏・感
- ・白い花の来竹桃
- ・バイブル道州制
- 『廃棄物州への挑戦』
- ・大都市解縣新書
- ・鎮魂都市鎌倉



自民党公認

牧島功

まきしま いさお

豊かさと活力ある神奈川
横須賀を目指して！

県政創造

- ☞雇用創出と地域経済の活性化
- ☞安全・安心なまちづくり
- ☞子育て・医療・福祉の充実
- ☞地域主権の実現

(略歴)

- S32年 横須賀に生まれる
- S51年 市立横須賀高等学校卒業
- S51年 大蔵省関東財務局入省
- S55年 日産自動車株式会社入社
- H11年 横須賀市議会議員当選(1期)
- H15年 神奈川県議会議員初当選(現3期)

- (主な議会役職)
- H26年 議会運営委員会副委員長
- H26年 防災警察常任委員会委員
- H26年 神奈川県都市計画審議会委員

格差是正



みなさまの温かいご支援をこころより
お願い申し上げます



民主党公認

大村博信

おおむらひろのぶ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

明日に希望が持てる社会。
そして、子どもたちに
誇れる街にしたい。

十人十色の人生に、
いつも新鮮な驚きと感動を覚えます。
まさに人こそわが師。出会いは宝。
これからも、一人ひとりの
めぐり逢いを大切に
一つひとつ身近な問題の解決に
全力投球していきます。

立ち止まって考えなければならない事が、山ほどある。
勇気を持って変えなければならない事、がんばって残して
いきたい事がある。

おびやかにせず、目をそむけず、そのひとつひとつをたくさん
の人たちと関わり合いながら、本当の日本を見つめたい。
本当の自分たちをとり戻したい。

その事にあったけの情熱と時間を費やしていきたい。

環境も福祉も教育も経済も治安も、
すべては人として生きて、幸福になるためのたいせつな課題。
皆で考え、皆で行動をおこす中の一人でいたい。
そして議員として、人と人、人と行政との橋渡し役でありたい。
これからもそう思い続け、がんばっていきます。

【プロフィール】

- 昭和26年/横須賀市安浦町にて誕生
- 昭和44年/神奈川県立追浜高等学校卒業
- 昭和48年/早稲田大学商学部卒業
- 平成7年/神奈川県議会議員初当選(現在5期目)
- 平成24年/神奈川県議会議員第105代議長
- 現在、自由民主党神奈川県連合支部幹事長



自民党公認

竹内英明

たけうち
ひであき
(64歳)

市政・県政・国政を結ぶ ネットワークの要!

平成19年の初当選以来、2期8年間、横須賀市内を中心に神奈川県内中を東奔西走して参りました。これからも一人一人の思いを県政に届け、政策として実現していくことに全力投球をして参ります。何卒、絶大なご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

亀井たかつぐの目指すもの

1. 県議会改革をやりとげます
 - ①政令市の定数を削減し、県会議員の定数を105から86に大幅削減
 - ②政務活動費の支給方法や金額などを抜本的に見直し
2. 人も経済もいきいきさせます
 - ①横須賀道路の料金値下げだけでなく、横須賀PAのスマートIC化を進め、観光客のアップや企業誘致、定住促進に更に取り組む
 - ②中小企業制度融資の限度額アップ等に取り組み、どこまでも中小企業を応援
3. 幅広い世代を守っていきます
 - ①訪問介護や居宅介護の充実を図り、多くの専門スタッフが連携する在宅医療システムを構築
 - ②悲惨な少年犯罪の芽を見逃さないように児童支援専任教諭の配置を推進

2期8年間の実績

1. 横須賀道路の料金値下げ(来春より)
2. 県立保健福祉大学と横須賀市との包括連携協定の締結
3. 県営団地の空き店舗を活用した医療・介護施設の整備

.....私も応援します!.....

- | | | | |
|-----------|--------|-------------|-------|
| 公明党代表 | 山口 那津男 | 神奈川県医師連盟 会長 | 富田 篤 |
| 公明党副代表 | 古屋 範子 | 小磯診療所 所長 | 磯崎 哲男 |
| 公明党 県本部代表 | 上田 勇 | 拓殖大学 名誉教授 | 伊澤 東一 |

◎昭和41年4月17日横須賀生まれ48歳◎県立横須賀高校卒業(37期生)、
創価大学法学部卒業◎横浜銀行、衆議院議員秘書等を経て平成19年神奈川県議会議員に初当選、現在2期◎家族：妻と一女の3人家族◎趣味：読書、野球
◎資格：防災士

E-mail/kametakajp@yahoo.co.jp HP/http://www.kamei-t.com



亀井たかつぐ

かめい
たかつぐ
公明党公認(48歳)

投票日

4月12日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

横須賀に県政の光を!

私は市議4期、みなさんのご支援で力一杯働くことができました。こんどは横須賀の声を県政に届けるため、全力を尽くします。

県政へ3つの挑戦

- 1 県民と市町村を応援する県政に
全国2位の財政力を県民と市町村の応援につかう
県政に転換させます。
- 2 原子力空母に対する不安の声
平和への願いを県政に届けます
基地問題を真正面から取り上げる日本共産党県議
がどうしても必要です。
- 3 若者の雇用、子育て支援の充実を
若者の雇用と格差是正、そして安心して子育てが
できる環境をつくるため全力をあげます。

くらしを守る6つの提案

- 県に初期費用助成を提案し、中学校給食の実現を促進。学童保育など子育て支援を充実
- 中小企業振興、県にもリフォーム助成制度を
- 公有地の提供で、特養老人ホームなど増設
- 介護保険、国保料など、低所得者の負担軽減
- 中学校卒業まで医療費を無料化に
- ブラックバイト根絶・労働行政の是正・強化

横須賀生まれ、横須賀育ち

◎現在、市議4期、総務常任委員、党市議団長◎法政大学卒、
障害者施設指導員、民青同盟県委員など歴任◎長沢中学同
窓会々長、大津高校バスケットボール部OB会役員◎家族は
妻と2女1男。岩戸在住。

井坂しんや 検索



井坂しんや

日本共産党
43歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

平塚初!県政に女性を!

市民運動でつちかった行動力
女性パワーで神奈川県を変えよう!

谷容子の目指す5つの政策目標

- ①「中学校給食」の実施を!! 全国に追いつきたい
『中学校給食は、「学校給食法」「食育基本法」などの法律で実施を求められている、行政が提供すべきサービスの一つです。』
地産・地消も中学校給食で食育を!
- ②幼稚園・保育園の拡充、病後児・病児保育園の普及
『平成22年に市に要望し、25年に病後児保育園が実現しました。』
仕事と育児の両立を支援!
- ③子ども虐待防止
県の児童相談所共に、地域ネットワークを充実!
- ④障がい者の日常生活訓練所の設置
障がいに関する神奈川の情報発信の拠点に!
- ⑤介護する方・される方、皆で支える福祉
介護士の待遇改善!



〈プロフィール〉

1984年 都立青山高等学校卒業
1988年 お茶の水女子大学卒業
竹中工務店入社
1998年 点訳ボランティアを始める
2011年 平塚市青少年問題協議会 委員(2年)
2013年 平塚市民活動推進委員会 委員(2年)

〈現在〉

中学校給食を実現する会 会長(6年)
平塚点訳赤十字奉仕団 役員(16年)
平塚市松風町自治会 役員(5年)
湘南フラガーデン 副実行委員長
(家族)
夫・長男(大学生)

【ブログ・公式HP】 [谷容子](#) [検索](#)



無所属

谷容子

湘南活性化プロジェクト始動!

森正明はこんなことをやってきました・やっています!



●「地域医療介護総合確保基金」 38.5億円を確保しました。

2025年には75歳以上の高齢者が2,000万人を超えます。平塚市でも高齢者の数が急速に増えていきます。その時に、脳梗塞や心筋梗塞のような1分1秒を争う急性期からがんや介護までのフルセットの医療・介護を地域で提供できるように体制を整備する基金です。平塚の医療体制の整備をサポートしていきます。

●児童相談所を平塚に誘致しました。

未熟児・虚弱児・障害児・発達障害・虐待・養育困難・触法行為・不登校・家出など児童に関するさまざまな問題を取り扱うのが児童相談所です。平塚の子どもの健全育成のために児童相談所を活用してまいります。

●再生可能エネルギーに関する条例を成立させました。

脱原発の先頭に立つ河野太郎代議士の地元、神奈川県から原発に依存しない、再生可能エネルギーを増強するための条例を議員立法で成立させました。再生可能エネルギーは、災害にも強い地域分散型のエネルギーです。電力自由化を利用して、神奈川の新しいエネルギー構造を創っていきます。

●国道134号の4車線化を実現しました。

中郡の古沢時衛県議と力を合わせ、さがみ縦貫道路の開通の前に、国道134号の平塚・大磯区間の4車線化を実現しました。平塚の道路アクセスをより良いものにしていくために、パイロット線の延伸と平塚西部の交通網の整備に力を入れていきます。

●地域のコミュニティダイニングを実現していきます。

1人住まいの高齢者が平塚でも増えています。地域の高齢者が気軽に集まって栄養バランスを考えた昼食、夕食を食べることができる地域のダイニングの実現を目指します。地域の様々な人も利用できるようにすればコミュニティの核になり、中学校のそばに地域ダイニングをつくれれば、財政を圧迫することなく、中学生に栄養バランスのとれた昼食を提供することができます。そして、高齢者の雇用にもつながります。

●平塚から「ローカルファースト」を実現していきます。

平塚には地域のまとまりがあり、学校や公民館のような核があります。それを取り囲む商店街や農業、水産業を地域で盛り立てることができるはずです。地域の商店街を守るのには、自分たちの暮らしを守るということでもあります。平塚市民の多くが地域の新鮮で安全でおいしい平塚の農産物を買うという行動をとれば、平塚の農業も強くなり、平塚の飲食店が地元のものを使えば、平塚スタイルを創ることにつながります。地域のもものを地域で活用し、地域を盛り上げるという「ローカルファースト」の先頭に立ちます。

森正明

自民党
公認

県民相談 6000件!

真心を込めてお受けしました

活動実績等HP

赤井かずのり.com

政策実現力No.1

(行動力、実現力は誰にも負けません!)

- 国道134号・4車線化全線開通
- 西湘海岸の砂浜復元を実施
- 緊急輸送道路の調査と対策工事を推進
- 認知症対策として「よりそいノート」を作成
- 全国初LED照明7万本を県有施設に導入しコスト削減
- 神奈川県初の「サイクルポリス」を配備

チャレンジ5!

(皆さまの目線で行動し、これからは挑戦します!)

- 1_ 税金のムダ遣いを更になくしてまいります
- 2_ 災害に強く、犯罪の少ない街を作ります
- 3_ 安心して子育てができる街を作ります
- 4_ 高齢者が健康で安心できる街を作ります
- 5_ 若者がいきいきと働ける街を作ります

赤井かずのり profile

・1947年 平塚市生まれ
・湘南学園高等学校卒業
・芝浦工業大学卒業
・建設設計事務所勤務
・衆議院議員公設第一秘書
・2003年 県議会議員当選
・2007年 県議会議員二期目当選
・2011年 県議会議員三期目当選

■県議会役職
議会運営委員会委員
県民企業常任委員会委員
安全安心推進対策委員会委員
■党役職
党神奈川県本部幹事
党神奈川県本部副団長
党県本部選挙対策局長
西湘総支部連合会長

三期、十二年
いちばん近くで、
動き・働きました!



赤井かずのり

公明党公認

しがらみのない 市民目線の改革を突き進む 浅尾慶一郎さんと 「みんなの改革」を立ち上げました!



ねぎしが築く5つの政策

- ① 市民目線の議会を築く!
- ② 未来の平塚は市民が築く!
- ③ 老後に不安がなく子育て世代に優しい社会を築く!
- ④ 格差を止め安心で公平な労働環境を築く!
- ⑤ 平和都市平塚と日本平和を築く!

2期目の挑戦 38歳

みんなの改革

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

未来へ つなぐ力 **31** 歳

子育て、教育、福祉、産業、防災など
市と県をつなぐ課題に取り組ませて下さい。
明日の生活も、20年、30年先の平塚の未来にも取り組めます。
若さと行動力、そしてまっすぐな気持ちでお応えする覚悟です。

未来へつなぐ7つの柱

子育てに夢を 妊娠から育児まで切れ目なく支援する「アシストマネージャー制度」の創設/出産後女性の復職支援/待機児童ゼロの実現

若者に元気を 非正規雇用の解消/セーフティネット充実による再チャレンジ可能な社会の構築/一定の収入以下の若者への住宅支援

暮らしに安心を 医療、介護、生活支援等が連携した「地域包括ケア」の推進/特別養護老人ホームの増設/障がいがある人のための成年後見人の育成・拡充

産業に活力を 平塚の海を観光資源として活かす「道の駅」の新設/さがみロボット特区を活用した福祉系先端産業の誘致・育成

農業に輝きを 生産から加工・販売を一貫して行う「農業の6次産業化」の推進/農業と太陽光発電を両立させる「ソーラーシェアリング」の推進

災害に備えを 護岸整備や地下遊水池建設による金目川水系の防災力強化/ゲリラ豪雨に伴う洪水などの都市型災害に強いまちづくり/津波対策の強化

地域に安全を 警察官の増員・重点配備/防犯カメラ設置への補助金増額/「振り込め詐欺」対策の強化/危険ドラッグ根絶に向けた取締の強化

経歴 1983(昭和58)年生まれ。金目幼稚園、みずほ小、金目中、平塚江南高校、同志社大学経済学部卒業。参議院議員かねこ洋一公設秘書を経て、平塚市議(1期)。

www.yonemura-k.com | kazuhiko.yonemura | 米村かずひこ



よ
ね
む
ら
米村かずひこ
民主党公認

投票日

4月12日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

KANAGAWA 改革プラン加速!!

～現地現場主義で改革を～

県民のための
政策推進
6つの柱

地域医療の大幅な拡充!

・がん対策、救急医療、
周産期医療の充実
・安定的な医療人材の
確保

最先端医療政策の推進!

・国家戦略特区、ヘルスクア
・ニューフロンティアの推進
・米国版メディカルスクール設
置による先端医学教育の実現

福祉政策の大幅な拡充!

・小規模多機能型の高齢者
施設の推進
・医療と福祉の連携体制の構築
・障害福祉政策の推進、とりわけ
障害者就業の定着支援に重点
・子育て支援政策の充実

教育政策の推進!

・共に生き共に学ぶ環境の
整備を実現。
・県立看護学校の拡充
と学ぶ環境の整備

雇用・産業政策の推進!

・かながわ独自の雇用政策
と、企業への支援を拡充
・医療・健康政策と産業政策
の融合

安全・安心まちづくりの推進!

・治安対策の充実、地震災害
に強いインフラ整備の加速
・ジェット機騒音対策を含め、
重い基地負担の軽減

さいとう健夫(たけお)からのメッセージ

「地方から国を変える」—その強い志を貫徹し、地域主権を実現するために4期目も全力を尽くして参ります。

湘南学園幼稚園、湘南学園小学校、深沢中学、県立鎌倉高校、
慶應義塾大学(経済、法学部卒)、NHKディレクターを経て、
平成15年(2003年)神奈川県議会議員選挙初当選、以来3期連続当選
2013年より、民主党・かながわクラブ県議団長を務めています。

【主な所属】
・民主党・かながわクラブ県議団長
・厚生常任委員会・予算委員会
・ヘルスクア・ニューフロンティア
政策調査特別委員会副委員長
・神奈川県内広域水道企業団副会長
・神奈川県私立学校審議会会長代行
・民主党第12区総支部幹事長
・社会福祉法人創研議員
・むらおか保育園評議員
・藤沢市スクエアダンス協議会会長代行
・湘南学園同窓会常任幹事
・県立鎌倉高校進会・藤沢三田会
・藤沢の緑と景観を守る会・鎌倉を語る会
・湘南日中友好協会理事

さいとう健夫君を推薦します 女優・さいとう健夫後援会会長 小山明子



民主党公認
神奈川県議会議員
さいとう健夫
たけお

次の世代の子ども達の笑顔の為に!!
しおげん改革続行中!!

無党派代表 無所属 12の約束
塩坂源一郎と県民の皆さんとの

- 1 境川の不法係留船ゼロへの取組!
- 2 暴走族、旧車會を許さない取組!
- 3 安全安心な海水浴場の継続!
- 4 地震・津波対策の推進!
- 5 議員報酬・定数の削減!
- 6 保育所整備等、子育て支援の推進!
- 7 障がいのある方の雇用の推進!
- 8 厚木基地騒音対策と負担の軽減!
- 9 医療・福祉・介護施策の推進!
- 10 県立藤沢高校跡地の売却反対!
- 11 神奈川県発のエネルギー政策で
脱原発推進!
- 12 犬猫の殺処分ゼロの継続!

詳しい政策はホームページをご覧ください 塩坂源一郎 様

塩坂源一郎の略歴

昭和38年7月15日生まれ。片瀬海岸在住。湘南学園幼稚園、藤沢市立片瀬小学校、片瀬中学校卒。小学生の時からボーイスカウトに入隊しボランティアや仲間と助け合う大切さを学ぶ。日大藤沢高校卒業後日本大学在学中に起業。藤沢青年会議所元理事、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成19年より神奈川県議会議員(2期8年)として活動。「現場主義」をモットーに、藤沢から「しおげん改革」続行中!

私達も塩坂源一郎さんを推薦します。

衆議院議員 浅尾慶一郎 衆議院議員 亀井静香
参議院議員 中西健治 日蓮宗妙善寺 石田達峰
あべともこと共に歩む会代表 浮田久子



無所属
しお
さか
げん
いち
ろう
塩坂源一郎

未来デザイン

Q. アベノミクス“この道しかない”って、本当なの?
この2年間で「富裕層」が100万世帯となる一方、
資産ゼロ世帯が全体の3割を超えました。
震災から4年。災害公営住宅建設は進まず、今も
8万戸の仮設住宅に被災者が暮らし、震災後の自殺
や体調悪化で震災関連死3千人を超える現実。
2.5兆円もの復興予算が被災者の生活再建に繋が
らないのは、ハコモノ作りで利権優先、地域が自分
で使い方を決められないから。
公営住宅を建てるだけでは阪神大震災後同様に
「孤独死」が増えます。だから、地域コミュニティ
再生へ市町村が責任を持つ多世代共生のセイフティ
ネット、お洒落で持続可能な地域経済へ。
アベノミクスとは違う道、「未来デザ
イン」湘南からはじまっています。

湘南に3~40代中心に、多世代・
異業種交流の輪が広がり、全国から
注目される地域密着型介護施設が拠点となっ
た地域コミュニティが始動しています。
子育て支援や介護施設のために消費増税
でハコモノを増やせば、今後の人口急減少社
会の子どもたちに借金を膨らませるだけです。
市町村に権限とお金を回し、子育て・介護
を一体的に地域が責任を持つ仕組みにすれば、
国が県を通すより効率よく無駄を無くして、
経済格差、貧困の連鎖を抑えられます。若者
が稼いで、結婚・子育て出来て、高齢者をみ
んなで看取れる、地域コミュニティ再生を一
緒にデザインしましょう。

子育て・介護で
地域が
市役所も
地域主権へ!
県政解体。

▼県議定数削減
105→60人
すると、2千万(議員報酬等)×45人=10億円/年の経費削減

▼市へ権限移譲
◆特別養護老人ホームに関する許認可権
◆ケアマネジャーの指定権限 ◆教職員の人事権や教育予算
◆信号機・歩道の設置権 ◆海岸・河川沿岸の管理・活用 等々

原田タケル公式サイト: <http://www.ne.jp/asahi/takeru/harada/>



原田タケル
無所属

藤沢の想いを 神奈川へ!

私、市川かずひろはこう考えます!!

- 健康で安全な暮らしを支えます
- ◆人口減少時代(2025年問題)を見据えた街づくり
 - ◆健康づくり施策の推進
 - ◆防災・減災対策の充実
- 地域経済を循環させます
- ◆2020年、東京オリンピック・パラリンピック支援
 - ◆藤沢のポテンシャルを活かした産業・観光振興
 - ◆持続可能な農業への取り組み
- 豊かな環境を創ります
- ◆エネルギーの地産地消モデルの構築
 - ◆住民に身近なスポーツ環境の整備
 - ◆藤沢・神奈川の地域文化の振興
- 子どもたちを守り育みます
- ◆保育所・児童クラブの整備
 - ◆公教育による学力向上

経歴
元経済産業大臣(甘利明)秘書
湘南台中学校・日本大学藤沢高等学校
日本大学法学部 経営法学科
大和工商リース(株)
藤沢市議会議員(2期)
藤沢市バドミントン協会 会長
日本大学藤沢高校・中学校同窓会常任幹事
新林地区社会体育振興協議会 会長



自民党公認
いち
かわ
市川かずひろ
44歳

<http://ichikawa-1ch.com> 市川かずひろ 検索

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

怒り結集 自民党のNO! 一強政治に 知っていましたか?

圧倒的多数の自民党政治は、国民の皆さんには消費税を増税しておきながら、政治家の給与は去年から大幅に増やしています。

制して新たな財源を生み出すことです。

国と地方の公務員の人件費は27兆円、2割抑制で5兆円の新たな財源を生み出します。

県職員1人あたりの給与 738万円
国民の平均給与 約414万円

国会議員給与 年間421万円 増額
神奈川県議給与 年間104万円 増額

こんな政治でいいのでしょうか?
やらなければならないのは、増税の前に政治家が身を切り政治への信頼を取り戻し、公務員の給与を民間の平均給与に抑

■ 県議会議員の年収
報酬(期末手当) 1,623万円+
政務活動費 636万円=2,259万円

身を切る改革で、新たな財源を生み出します!!

維新の党は大阪で行った改革を神奈川でも断行します!!

■ 議員報酬・議員定数、3割削減!!
■ 首長の退職金ゼロ。公務員給料2割削減!!

自民党一強政治による問題点

- 汚染水問題など、危険な原発を今に推進。
- 国民と約束した国会議員定数大幅削減を反故。
- 政治家と公務員の身を切る改革を行わない。
- 月額100万円の文書通信交通滞在費を一切公開しない。
- 国民には増税をし、自分たち政治家の給料は上げていく。
- 集団的自衛権、安保法制を一方的に進め戦争できる国に。
- 安倍総理も不正受給していた企業団体献金の改革もしない。

維新の党
ISHIN
▷慶應義塾大学 法学部 在学中▷みんなの党 かながわ政治塾 第一期生



小林伸吾
37歳
維新の党

子育て・福祉・平和へ全力

神奈川県は福祉などの補助金を削り、子育てなど市民生活におきざりです。これを共産党県議のいない「オール与党」議会が後押ししています。

県民の願いに背を向けている県政と県議会を変えたい! 私は、市議12年の経験を生かして県民の生活に心を寄せ、くらし、福祉、子育て、平和を守る県政に変えるために全力でがんばります。

消費税10%増税海外で戦争する国づくり
「残業代ゼロ」法案、原発再稼働

安倍暴走政治ストップ

全国第2位の財政力で

- ◇ 認可保育園の増設で待機児解消を
- ◇ 少人数学級の実現と豊かな教育を
- ◇ 医療費は中学3年まで無料に
- ◇ 国保料1万円引き下げに県の支援を
- ◇ 特養ホーム増設と介護保険の負担軽減を
- ◇ 住宅リフォーム助成制度と公契約条例の創設を
- ◇ 旧藤沢高校・女性センター跡地利用は住民の意見に基づいた活用を

私たちも応援しています

- | | | | |
|------------------|-----------------|---------------|----------------------|
| 東北大学名誉教授
川崎 健 | 元無党派市議
西條 節子 | 弁護士
増本 一彦 | 新藤人藤沢支部常任委員
望月 知子 |
| リベラル無党派
國枝 健 | 藤沢診療所長
野本 哲夫 | 衆院議員
畑野 君枝 | |

加藤なを子 検索

プロフィール ※ 1958年東京都生まれ。神奈川県立小田原城東高校卒。生命保険会社に9年間勤務。新日本婦人の会藤沢支部常任委員。現在、藤沢市議3期12年。家族・夫と3女



日本共産党

加藤なを子
藤沢市議3期12年



**安心
安全
安定**



自由民主党
公認

国松誠
くにまつ まこと

行政の効率化を求めて

国と地方合わせて1,000兆円を超える借金を削減する為に
● 道州制へ向け、更なる広域行政の推進

障がい者や高齢者が心豊かに暮らせるまちづくり

● 障がい者の雇用へ向けたリクルート策の構築

特区を活用したまちづくり

藤沢駅周辺のまちの再整備、慶應大学周辺の新しいまちづくり

保育士・看護師不足に対応するために

新しい制度の構築

国松誠プロフィール
藤沢西高、明治大学法学部卒業
藤沢市議4期、元議長
全国市議会議長会会長
平成19年より県議会議員

役職
藤沢市野球協会々長
光友会理事
六会、遠藤福祉会理事
ガーデニアごしよみ理事

実績ナンバー1! 渡辺ひとしは挑戦します。

渡辺ひとしは、一人一人の県民の皆様の声に真摯に耳を傾け、安心して住みよい神奈川を目指して課題に挑戦していきます。情熱をカタチに! ガッツと実行力で、皆さまの期待にお応えしてまいります。

渡辺ひとしはお約束します!

- がん対策推進**
26年4月の「がんワクチンセンター」設立に続き、がん検診率向上の推進や新たな簡易検診方法を確立します。
- 犬猫殺処分ゼロ**
飼い主の意識や責任感を高める啓発活動やマイクロチップの装着を推進します。
- 自然災害被害対策**
津波対策、河川改修、施設の老朽化対策を強化。頻発する自然災害に対し県独自の支援制度を創設します。

渡辺ひとしは実現しました!

- 介護・生活支援ロボットの普及をリード**
介護に役立つ「生活支援ロボット」の普及のため、「湘南ロボケアセンター」の開設に尽力しました。
- 短期臨時奨学金の創設**
制服や教科書代など高校入学前の負担を少しでも軽くしようと、入学前に12万円を受け取れる「短期臨時奨学金」を全国で初めて創設しました。
- 湘南パスポートセンターの誘致に尽力**
「パスポートの交付手続きを便利に!」との声に応え、湘南パスポートセンターの開設に尽力しました。

略歴
昭和33年 愛知県生まれ
昭和52年 神奈川県立厚木高校卒業
昭和56年 創価大学 経営学部卒業
平成15年 神奈川県議会議員初当選
平成23年 3期目当選



公明党公認

渡辺ひとし
わたなべ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自民党公認

松長やすゆき

(46歳)

議会とお茶の間を結びます!

「県議会はどんなことをしているの?」「私たちの日常生活とどう繋がっているの?」といった声をよく聞きます。

そんな県議会・県政を、市民・県民の日常生活に密着した身近なものにいたします。

お茶の間の声を議会に届け、県政の状況をお茶の間にお知らせし、双方向の活発な情報交換によって、真に生き生きとした「はたらく県政」を実現します。いつでも、どこでも、みなさんとともに!

- * 辻堂駅のアクティ停車 * 相鉄いずみ野線の延伸による北部地域の活性化
- * 江の島大橋の四車線化 * 東京オリンピックのヨット競技の江の島誘致
- * 地震・津波、風水害など自然災害対策 * 市内県有地の地元有効活用など

〈略歴〉

経歴

昭和43年4月生まれ
藤沢市立高砂小、高浜中卒
県立鎌倉高校卒
武蔵工業大学工学部卒
中国・復旦大学留学
その後民間企業で働く
平成15年4月 藤沢市議会議員初当選
平成19年再選(4509票 第3位)
平成23年3選(5851票 トップ当選)
藤沢市議会監査役 議会運営委員長
文教常任委員長、災害対策特別委員長など 歴任
HP <http://matsunaga-yasuyuki.com>

現在

藤沢市アーチェリー協会 会長
藤沢市ゴルフ協会 理事
自衛官募集相談員
湘南アイバンク 顧問
商工会議所青年部 監事など



次世代に胸を張れる藤沢へ



次世代の党

甘粕和彦
あまかすかずひこ
三十二歳

- ① 住民の安全を守る**
自然災害・テロ等から県民・市民を守るシステムの整備および円滑な運用体制の強化。
- ② 地域経済の活性化**
観光業をはじめとした「湘南・藤沢」らしい経済の循環を実現。地域の匠の技から先端技術に至るまで、地域のものづくり力の強化。
- ③ 次世代を担う子供たちを育む**
子供が多い世帯により多くの手当(ホップ・ステップ・ジャンプ型児童手当の創設)。出産費用の完全無料化。待機児童対策。郷土・国家に愛着を持つ心を養う教育の充実。
- ④ 伝統・文化の再生でまちづくり**
歴史的遺産を保護・復元し、文化の再生と観光を合わせて「湘南・藤沢」を豊かに。「湘南・藤沢」の魅力をメディア等を駆使し、グローバルに発信。
- ⑤ 暮らしを守る**
シニア世代・障害者の方々の視点に立ったまちづくり。地域のごとは地域で決める。地方分権の推進。地方政治への参政権は、日本国民に限定する。

プロフィール

- 昭和58年(1983年)2月25日生まれ。32歳。
- 藤沢市に生まれる。
- 藤ヶ岡中学校卒業後、地元の工務店に勤務。
- 平成17年12月、高等学校卒業程度認定試験合格。
- 約1年間の受験勉強の後、上智大学法学部に入学。
- 大学卒業後、民間企業に就職(現在は退職)。
- 平成24年2月、たちあがれ日本(平沼赳夫代表)の次世代人材育成塾「かけはし塾」卒業。
- 第46回および第47回総選挙に神奈川県12区(藤沢市・寒川町)より出馬し、惜敗。
- 衆議院議員秘書を経て、現在、次世代の党神奈川県第一支部長を務める。
- 一般社団法人藤沢青年会議所会員

URL: <http://amakasukazuhiko.net/>

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

湘南活性化プロジェクト始動

●茅ヶ崎のことは茅ヶ崎で決める。

神奈川県内でも人口が増えている自治体と人口が減っている自治体が、はっきり分かれるようになってきました。高齢化時代にしっかりと行政サービスを提供するためには、茅ヶ崎市の人口が微増あるいは維持できるようにしなければなりません。そのためには、茅ヶ崎のことは茅ヶ崎で考えて、決め、行動できるようにしなければなりません。

私は、茅ヶ崎市は、県から多くの権限が移譲される中核市を目指すべきだと思います。

そのために、まず、医療・福祉の権限を持つ保健所が移管される保健所政令市に手を挙げ、中核市への準備を始めましょう。

●子育てしやすい茅ヶ崎を実現する。

本年4月から「子ども・子育て支援新制度」が始まりました。これからは、市町村が子育て支援の実施主体になります。例えば保育所への入所に関しては国が基準を設定しますが、それを参考に市町村が運用することになります。延長保育や病児保育、一時預かり、放課後児童クラブなどに関しては、神奈川県が費用の3分の1を負担することができます。財政は厳しいですが、神奈川県がきちんと新しい枠組みの中で自治体支援をしていきます。

●さがみ縦貫道路を茅ヶ崎経済の発展に活用する。

長年の懸案だったさがみ縦貫道路が全線開通しました。すでに北関東からの企業進出が決まるなど、茅ヶ崎周辺の物流に変化がみられています。また、さがみロボット産業特区として、急速に進む高齢化やいつ起きるか分からない自然災害から県民を守る生活支援ロボットの開発、普及を促進します。

●『ローカルファースト』を応援しています。

茅ヶ崎から新しいライフスタイルの提案をしていこうというこの取り組みは、単なる地域優先という意味ではなく、地域を大切に、地域を育てることが目的です。私は、この『ローカルファースト』を通じて湘南活性化プロジェクトを進めてまいります。



佐藤 光

自民党 公認

県政を通じて茅ヶ崎市を良くしたい！政策あります！

- ① 神奈川県への支援で中学校完全給食の導入
- ② 小児医療費助成を6年生まで拡大支援
- ③ 脱原発！持続可能な水素社会を目指す
- ④ 香川・松林・鶴嶺西に交番新設
- ⑤ 小出・西久保・南湖駐在所の交番化
- ⑥ 介護従事者の処遇改善
- ⑦ 茅ヶ崎海岸でブルーフラッグ取得支援
- ⑧ 茅ヶ崎ゴルフ場の防災・環境機能を守る
- ⑨ 茅ヶ崎北陵高校を茅ヶ崎に残す形の解決
- ⑩ 下寺尾官衙遺跡の保存整備促進
- ⑪ かながわ版「櫛の歯」作戦
- ⑫ 自転車社会の安全のため、自転車保険加入義務付け条例の制定



県政を新しくしませんか！
若さと市議2期の経験と政策
そして市議との連携で
茅ヶ崎のために働きます！

海老名“えびけん”けんたろう経歴

中央大学法学部卒、第一生命保険相互会社、松下政経塾22期卒、湘南新聞販売株式会社を経て、茅ヶ崎市議に。茅ヶ崎アロハ委員会・NPO法人湘南スタイル・NPO法人ゆい・NPO法人湘南ビジョン研究所・しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア・小和田松和会・茅ヶ崎YEG・茅ヶ崎JCシニアクラブなどに所属。
市議2期8年 地方議員年金の廃止や市役所建替の是非を問う住民投票を求める会などで戦う。教育経済常任委員会委員長、決算特別委員会委員長、広報広聴委員会副委員長、農業委員などを歴任。
<受賞歴>
2009年マニフェスト大賞最優秀アイデア賞ファイナリスト
2012年マニフェスト大賞審査委員会特別賞



海老名 けんたろう

無所属 42歳

海を守り文化を育む

「いのち第一主義・わが町」海と緑と人の命を守ります！

- ▼中下では既に12名もの尊い人命が奪われました。海岸の浸食は「人工構造物なき砂浜の再生」を実現させ、8年間で40mもの浜辺が回復。今後も自然の浜辺を守ります。
- ▼災害時の情報伝達方法、茅ヶ崎FM局を創設。カード型受信機で、安全な避難路・避難場所に誘導し命を守ります。
- ▼茅ヶ崎ゴルフ場は大岡政談の「三方一両の損」の発想で、県と市と、市民が作るNPOで負担を分かち合い、8万人を収容する緑の避難場所として保全します。

「ふるさと第一主義・わが町」が文化の薫る町を創成。

- ▼ローカルファーストを軸足を常に茅ヶ崎に置きます。ジュニアとシニアがコラボし、わが町の魅力・歴史・人そして童謡「あかたんぼ」や新劇発祥の地である「わが町」を探求し、持続し得るふるさと、あるべき未来の茅ヶ崎を設計します。
- ▼市民が文化・芸術・社会教育に参加しやすい環境整備に引き続き努力し、「思いやり」溢れる温かい町を創ります。

「日本を元気にする会」(参議院議員松田公太・アントニオ猪木・井上義行推薦)



わが町 岩本 一夫

県・監査委員

- S23年茅ヶ崎市中海岸生れ●茅小・一中卒業
- 県立横浜翠嵐高校・獨協大学経済学部卒業
- 茅ヶ崎ビーチクラブ会長・茅ヶ崎マリンスポーツ連盟会長●市民劇団「湘南座」代表●茅ヶ崎写真連盟理事●手話勉強会「アウト」主宰●茅ヶ崎市文化団体協議会会長●市・文化財団理事
- 商業デザイナー■市議6期・県議3期連続当選

未来への責任 子どもたちのために

私は市議会議員2期8年、県議会議員2期8年つとめてきました。この間見えにくいと言われる市と県との連携や県議の活動を毎月の広報でお知らせし、市民の目線でまちづくりをおこなってきました。しかし現在日本の社会や議会は女性の参画が少なく女性県議の存在は大変重要です。私は戦争する国づくりに反対！集団的自衛権行使容認に反対します。すべての人々の人権を尊重し、平和で幸せを感じられる世の中の実現をめざします。そのために私は県議3期目に挑戦します。

- 子どもたち
 - ・子ども、子育てを支える環境整備
 - ・待機児童の解消・保育施設の充実
 - ・支援を必要とする子ども、家庭への施策
- 男女共同参画社会の実現
 - ・ワークライフバランスの推進
 - ・イクメンを支援
 - ・あらゆる政策決定の場に女性を
 - ・若者に安定した生活可能な賃金・雇用を
 - ・労働者派遣法・労働法の改善に反対
 - ・ブラック企業対策の強化
- 脱原発・再生可能エネルギーのまちづくり
 - ・神奈川から再生可能なエネルギーの促進を
 - ・福島原発被災地、被災者支援の継続
- 福祉・いのちを大切にする
 - ・すべての暴力・ハラスメントの根絶
 - ・認知症の人たちを地域で支えるシステムづくり
 - ・障がい者が地域で自立し働くための就労支援
- 環境・防災対策の充実
 - ・湘南海岸侵食対策、なぎさの回復
 - ・茅ヶ崎市民の総意を反映し千ノ川・小出川整備計画の実現
 - ・地震津波災害に強い防災のまちづくり
- 地域の特性を活かしたまちづくり
 - ・まちかど音楽・映画のある茅ヶ崎
 - ・動物と幸せに暮らせる茅ヶ崎

私たちが応援します

金子 洋一	参議院議員(民主党神奈川県代表)	池川 明	池川クリニック院長(産科医)
小島 聡	法政大学教授	久保田眞代	らいはうす院長(獣医師)
石田省三郎	くさか景子後援会会長(弁護士、白河町)	清水 康次	湘南シニアクラブ代表
前川 礼彦	自立援助ホーム湘南つばさの代表(松沢)	小川美穂子	Hula Hula 'O Leinani主宰(東海岸)
		あーくんあきら	日本障害者芸術支援協会理事長(中海岸)

くさか景子プロフィール

- ・1955年 東京生まれ、名古屋金城学院大学短期大学部文化英文専攻卒
- ・日本航空(株)国際線客室乗務員として勤務
- ・生活クラブ生協茅ヶ崎支部委員長、理事
- ・1995年 茅ヶ崎市議会議員初当選、2期務める
- ・2007年 神奈川県議会議員初当選、現在2期目
- ・2014年 民主党神奈川 男女共同参画局長
- ・2000年 (NPO) WE21ジャパンがさき設立、現在監事
- ・2002年 ワークスコレクションで「おひさま保育園」を設立、現在保育者
- ・中海岸在住



くさか 景子

民主党公認 59歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

維新の党にしかできない 改革がある!

**私たちは自分の身を切る覚悟があります
だから有権者目線での改革が実行できます**

少子化の影響で社会の担い手が減る中、地方財政も改善していません。地方議員が「自分の身を切る覚悟」を持って対策をしなければ、議員の私利私欲があるとされてしまいます。早急に、議員定数の削減や議員報酬の見直しに着手し、余剰金を作り出し、市民サービスに回すべきです。選挙の低投票率の原因は、有権者の政治離れだけでなく、政治とカネの問題や政治家は得だと思わせている、民意を理解できない政治家の責任の方が重いと思います。

県会で取り組む3つの改革



市民が望む行政課題を県・市の連携で早期解決を

茅ヶ崎市民の暮らしの中で、市だけでは解決できない課題が多くあります。維新の党では党一丸となり、県政市政の連携強化により、早期解決を実現していきます。

- ① 県立北陵高校の建て替えについて
- ② 茅ヶ崎ゴルフ場の利活用
- ③ 市の活性化と防災対策強化のための企業・大学誘致
- ④ 海岸侵食の抜本的な研究と対策
- ⑤ 維新の党が進める県の支援策で中学校給食の早期実現

プロフィール

・茅ヶ崎市生まれ・茅小・一中 卒
・逗子開成高校・成蹊大学経済学部 卒
・衆議院議員甘利明秘書・茅ヶ崎市議会議員・神奈川県議会議員
【現在】会社役員・各市民団体役員多数



とつま明男

維新の党
公認

投票日

4月12日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自民党 公認

明るい豊かな逗子・葉山を創造

安心 安全 安定の街づくり

- ◎ 三浦半島中央道路の延伸
- ◎ 田越川などの河川改修
- ◎ 逗子海岸の養浜対策

暮らしやすい街づくり

- ◎ 環境・福祉・医療・幼児教育の充実
- ◎ 待機児童解消加速化プランを実行
- ◎ 特養老人ホームの待機者ゼロ 等

生きがいのある街づくり

- ◎ 多彩な文化・スポーツの振興
- ◎ 長柄桜山古墳群の本格的な発掘・整備の推進

活力のある街づくり

- ◎ 農業・漁業・商工業及び観光の振興
- ◎ IT産業などの新産業の誘致
- ◎ 高等教育機関・研究機関の誘致

夢のある街づくり

- ◎ 葉山港を東京五輪ヨット競技の湘南港との共同開催の交渉



矢部 ふさお

持続可能なまちをつくる!

- ◎ 自然・再生エネルギーの推進
- ◎ 電力の地産地消を推進
- ◎ 廃棄物ゼロ社会の推進
- ◎ 水源林と里地里山の再生
- ◎ コンクリートより砂浜再生

何よりも、いのちが大切

- ◎ 24時間・365日在宅での医療・介護・歯科・リハビリ診療体制の強化
- ◎ 救急医療・産科・小児科医療の充実
- ◎ がん・未病対策、高度・専門医療の強化
- ◎ 障がい者が地域で安心して暮らせるまち

大切なのは、生活の安全・安心

- ◎ 治安対策の強化
- ◎ 都道府県間協力・自衛隊・米軍による大規模災害対策の強化

競争から協力へ!

- ◎ 市町村が協力する広域連携で消防・ゴミ処理・救急医療など行政効率アップとサービスアップ
- ◎ 中央集権から地域主権社会の確立
- ◎ NPO・住民活動支援でまちを守る

子どもがすくすく育つ環境

- ◎ 保育所待機児童の解消
- ◎ 学童保育・病児病後児保育の充実
- ◎ 少人数教室の推進 ◎ 就学支援金給付

www.kondo-daisuke.jp

PROFILE▶ '69誕生。6年間サウジアラビアで生活/沼間小(在籍)/逗子中・県立追浜高校卒業。田越川清掃・タイHIV感染者支援・日本海重油回収ボランティア活動。'98逗子市議会議員に初当選。'02トップ当選。'03市長選挙落選。'06トップ当選。'07神奈川県議会議員初当選。'13環境農政常任委員会委員長。'14建設常任委員会委員長。家族は妻、1男1女。

「逗子葉山発!」
県政改革続行中

産業と雇用を創り・守る「稼ぐ自治体」
いのちと生活を守る「選ばれる自治体」
自然と人、全てが共生する「持続社会」
人口減少などで自治体が消滅する中、
「逗子・葉山」から神奈川県を再生する!



近藤 だいすけ

神奈川県議会議員候補

無所属 45歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

生き残れる 秦野の実現!!

- ◎新東名スマートインターを活かして産業誘致!!
- ◎「空き家」を自治会館に!!
- ◎県も推進!! 中学校給食の実現!!
- ◎食料安全保障の推進!!
- ◎高齢社会到来に合わせて「高齢者交通事故未然防止」対策!!
- ◎今後、ますます困難となる「県西部地域の医療人材」の確保!!
- ◎水源環境税を利用した丹沢の保全・再生!!
- ◎学校へのソーシャルワーカー派遣の拡大!!
- ◎東海大や上智短大と協働する地域づくり!!

人口という分母が増えない中で、全国で「生き残り」をかけた競争が始まっています。
 今から「生き残れる秦野」として歩み出さなければ「あたりまえに衰退していく」のは間違いありません。
 今、行動しなければ10年後、目の前にある故郷の風景は見られないものとなります。市民の皆様とそういう想いと覚悟を共有して活動をしてまいります。

プロフィール.....
 ●昭和40年9月6日、秦野市に生まれる。
 秦野市立西小学校・西中学校卒業、県立秦野高等学校卒業後、陸上自衛隊北部方面隊1年間入隊。
 その後、帝京大学法学部に入学。卒業後は横浜市内で4年間のサラリーマン生活を体験。
 ●平成7年 秦野市議会議員に29歳で初当選。
 ●平成15年神奈川県議会議員に37歳で初当選。
 ●平成19年 2期目当選。●平成23年 3期目当選。
 県民企業常任委員会委員長、総務政策常任委員会副委員長、防災警察常任委員会、文教常任委員会、環境農政常任委員会、商工労働常任委員会など経験。



無所属
安藤 けい
 (49歳)

豊かな環境で安全な地域社会をつくる
 美しい表丹沢のやまなみを背景にした私達の愛するまち秦野を、活力に満ちた希望あふれる地域社会にするために、積極的に活動を展開いたします。

(一) 地域の特性を生かした行政改革の推進
 (二) 雇用機会を創出し、商工業の活性化を図る
 (三) 災害に強い安全・安心の地域社会をつくる
 (四) 少子高齢化社会を支える福祉・医療・年金対策
 (五) 中高一貫教育をめざす教育の改革
 (六) 安心して子育てできる地域社会づくり
 (七) 豊かな環境と共生できる県土づくり
 (八) 秦野の魅力を生かした都市基盤整備

初心を忘れず、市民の信頼に応えるべく、暮らしよい秦野のため、積極的に活動いたします。



自由民主党公認
久保 寺 くに お

略歴
 日本大学法学部卒、河野一郎代議士秘書
 県議会議員8期、94代県議会議長
 自民党県連副会長、県スカウト会議連会長
 市森林組合長、市少年野球連盟会長
 むつみ福祉会・至泉会・寿徳会・浄泉会・常成福祉会・恵伸会・英会・丹沢病院の各理事をつとめる

秦野を変える 挑戦

- 挑戦1** 国家戦略特区における規制改革を活用します
 「最先端医療・最新技術の追求」と「未病を治す」アプローチで、個別化医療を実現し、健康寿命日本一と新たな市場・産業の創出。
- 挑戦2** 新東名周辺の活性化と企業・商業施設の誘致に全力を注ぎます
 ・土地活用による地元経済の活性化と産業創出による財源の確保。
 ・アウトレットモール等の商業複合施設の誘致。
- 挑戦3** 国の「地方創生」政策を活用し、秦野の潜在能力「自然・文化・歴史」等魅力ある観光資源引き出します
 ・街づくりは、中心市街地の活性化や秦野の「名水資源」を活用し、食品・飲料メーカー等を誘致し、新たな雇用の創出と拡大。
 ・観光牧場・観光農園等の複合施設、道の駅の誘致など、6次産業の推進。
- 挑戦4** 子どもを「産み」「育てる」環境整備に全力をつくします
 ・秦野赤十字病院での分娩再開に向け全力をつくします。
 ・待機児童の解消等、子育て支援の充実。
 ・食育の充実と中学校での完全給食の推進。



無所属
神倉 ひろあき
 37歳

なれ合い政治に喝!

プロフィール 昭和52年11月17日 秦野市生まれ/秦野市立波沢幼・小・中学校卒業/秦野南が丘高校(現秦野総合高)卒業/関東鍼灸専門学校卒業/衆議院議員秘書/平成19年秦野市議会議員初当選/平成23年二期目当選、文教福祉常任委員長、第62代秦野市議会副議長 ◆現在◆NPO法人子ども何でも相談室代表/秦野市空手道連盟会長(空手二段)/秦野市体育協会理事/(公社)秦野青年会議所会員

安倍総理NO! 子供たちに夢を! 若者に希望を!

—女性の政治への社会進出—
 慣習を破り、庶民感覚・主婦感覚・キャリアウーマン感覚で政治の世界を一新させます。

—地域社会の活性化—
 地域住民が住みやすい街・訪れる者たちが住んでみたいと思われる街づくりが、地域の活性化・地域経済の発展にもつながると思います。そのために市議会にも新しい風を吹き込みます。

- 1 丹沢の入り口である「渋沢駅」周辺の商店街の活性化のために、癒しの空間がある街づくりをしていきます。
- 2 2020年東京オリンピックに向けて、秦野を「緑豊かな国際都市」として注目されるよう、近隣の大学と連携して学生のアイデアとパワーを生かした街づくりをしていきます。
- 3 登山ブーム対策として、地域の活性化と経済の発展に直結する街づくりを進め、秦野の特性を全国にアピールしていきます。
- 4 女性が安心して子供を産めるよう、「秦野赤十字病院の派遣産科医引き上げ問題」の早期解決を図ります。
- 5 生まれた国を誇りに思い、秦野で育ったことも誇りに思えるよう、家庭と学校と地域の三位一体の協働体制で子供の貧困問題と教育の格差を解決します。
- 6 働く女性と子育て世代への応援・支援、就労環境改善のために、土業先生との協力及び地域社会との連携体制で、人口減少問題の解決を図ります。
- 7 人口の流出を防ぎ、地域の活性化、地域経済の発展・繁栄のために、障害者やお年寄りに優しい街づくり、女性や子供にも優しい街づくりを推進します。



無所属
鎮西 みほこ
 56歳
 二大政党樹立の会 会長

ぜひブログをご覧ください フェイスブックもご覧ください

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

市議10期40年 前副議長 こんどは県会へ



消費税10%増税、海外で競争する国づくり「産業代替」法案、原発再稼働

安倍暴走政治ストップ

憲法改悪許さない
改憲を認める知事とオール与党県議会にたいし、憲法を生かす県政で、爆音も基地もない神奈川をめざします。
さらに全国第2位の財政力で、くらしを守り、35人学級実現と大和市内に「県立特別支援学校」をつくりまします。
少子化対策と子育て支援では、保育園の建設はもとより、非正規雇用を正社員にする企業を支援し、ブラック企業をなくします。

- 憲法改悪でなく、憲法を生かす県政を
- 爆音も基地もない神奈川を
- 全小中学校で35人学級を
- 特別養護老人ホーム増設を
- 大企業支援の55億円をなくし非正規雇用を正社員にした企業を支援します
- 県議会に「基地対策特別委員会」の復活

プロフィール 鹿児島県(こしき)島生まれ。父はフィリピンで戦死。高校卒業後上京し、学研に入社。平和運動、労働運動に参加。1975年大和市議に初当選。市議10期。市議会副議長。趣味はスキー、水泳、山歩き。家族は妻、1男。

くぼ純

日本共産党

神奈川・大和 未来にむかって

災害対策
災害に強いまちづくり
想定される「首都直下地震」「南海トラフ地震」、近年多発する「ゲリラ豪雨」、大型化する「台風」などに負けない安全な「まち」づくりを進めます。

子どもたちのために
人材育成が神奈川・大和を明るくします
いじめのない学校づくり、安全に成長できる環境づくり、急激に進むグローバル化に対応する教育の推進。スポーツ環境の整備を進めます。

治安対策
安全・安心なまちづくり
振り込め詐欺抑止、子どもの犯罪被害防止対策、高齢者・子どもの交通事故対策を進めます。

経済
神奈川の経済活性化と雇用創出
「国家戦略特区」・「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」・「さがみロボット産業特区」の連携で雇用の創出、最新技術の追求、地域経済の活性化、神奈川が日本経済の牽引役となるよう全力で取り組みます。また、高齢社会をむかえる中で、最先端医療の研究にも全力で取り組まします。

女性が輝く社会
女性の活躍推進
女性は男性にない視点の持ち主です。子育て環境や災害対策に女性の意見を取り入れる取組を推進します。

3.11を忘れない
～絆～
KIZUNA

藤代ゆうやプロフィール
 ● 昭和46年8月3日生まれ ● 大和市立下和田小学校 ● 大和市立下福田中学校
 ● 神奈川県立大和東高校 ● 法政大学法学部法律学科 ● 大和商工会議所
 ● 衆議院議員甘利明秘書(政策担当秘書) ● 第一次安倍内閣経済産業大臣秘書官
 ● 平成23年4月神奈川県議会議員
 ● 神奈川県議会所属特別委員会
 ● 平成23年 文教常任委員会
 ● 平成24年 文教常任委員会
 ● 平成25年 厚生常任委員会
 ● 平成25年 予算委員会
 ● 平成26年 総務政策常任委員会(現在)
 ● 神奈川県議会所属特別委員会
 ● 平成23・24年 震災対策調査特別委員会
 ● 平成26年 安全安心特別委員会(現在)
 ● 現在
 ● 自由民主党大和市連合支部長
 ● 自由民主党神奈川県連合支部遊説局副局長
 ● 自由民主党神奈川県連合支部青年総局次長

私も応援しています。 経済再生担当大臣 甘利明



公認
自民党
藤代ゆうや
県議会議員候補

意識をカエル⇒介護が変わる

過去2回の県議選で訴えた公約「神奈川改革プラン(改定版)」と「議会改革50の提案」に加えて、「介護カエル～介護・福祉にかかる政策提案」が今回の菅原直敏の公約の柱です。現場職員の視点と専門職の知見で誰よりも「介護」「認知症」の課題に取り組みます。

菅原直敏の3つの挑戦

- 1. 介護・福祉を政策する**
介護(認知症含む)・福祉(「保育」「障害者福祉」等)にかかる諸課題について、金・人のみを求めた要望ではなく頭を使った政策を提言していきます。
- 2. サラリーマンとして挑戦**
欧米の地方議員の大多数のように、職業を持ちながら議員を続けられる環境の構築を目指す「社会実験」を自分自身の取り組みを通じて行います。当選後も介護・福祉の仕事は続きます。
- 3. 3つの改革と「安全な街・大和」**
県議初当選からの公約「行財政改革」「議会改革」及び「地方自治制度改革」と、市議初当選からの公約である「安全な街・大和」という2つのライフワークについては初志貫徹の気概で取り組みます。

衆参議員選挙に落選後、大和市10万世帯を毎日休まず約5周歩き続けました。ご批判やご意見そして多くの応援のお声を頂きました。また、同時に介護職員として2年弱の勤務も続け、落選が結果的に新しい専門性を私に与えてくれました。浪人中の2年間で頂いたこれらの声を真摯に受け止め、反省し当選後は、政活費等も最大限に活用し、広聴・広報・公約事項の調査そして議会提案を徹底して行います。

HPでも公約を紹介中⇒ <http://nao.tv>

菅原直敏の経歴

現役介護職員(学童保育併設型介護事業所)、介護職員初任者研修(旧ヘルパー)修了
福祉住環境コーディネータ・手話検定7級
昭和53年生/山王幼稚園→西鶴間小→大和中→大和高校→上智大学法学部卒業
大和市議1期→神奈川県議2期(約10年)



すがわら
菅原直敏
無所属
37歳

未来につなぐ! 大和“住みたいまちナンバーワン”に!

東日本大震災直後の2011年4月、神奈川県議選に当選させて頂き、被災地支援と安心して暮らせる神奈川の構築に向けて奔走してきました。これからも私は神奈川・大和を“住みたいまちナンバーワン”にするべく全力で走り抜いてまいります。

- 未来につなぐ4つのビジョン
- 活力あるまちづくり
 - 安心のまちづくり
 - 魅力あるまちづくり
 - 支えあうまちづくり

- 公明党のネットワークで多くの実績
- AEDを全交番・パトカー、市内全コンビニに設置
 - 市内全域の防犯灯をLED化(約3,000万円/年の削減)
 - スタンドパイプをコンビニに設置
 - 県立高校に都市ガスエアコンを設置
 - 手話を言語と認める条例を実現
 - 境川、引地川の治水対策を推進
 - 農水省跡地を防災機能付きの公園へ

【プロフィール】.....
 ● 1962年4月 和歌山県海南市生まれ ● 和歌山県立海南高校、大阪外語専門学校、創価大学文学部社会学科 卒業(在学中に米アリゾナ大学留学) ● ロイター通信社で経済部記者として奔走(2005年6月まで) ● 2005年9月衆院選初当選(総務大臣政務官・国土交通大臣政務官を歴任) ● 2011年4月 神奈川県議選初当選 ● 妻・1男の3人家族



公明党公認
谷口かずふみ
公明党神奈川県本部幹事
公明党大和総支部長

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

実行力!! 海老名でやる 神奈川の仕事

県立特別支援学校を開校

海老名の障がいを持つ子供たちのために、市内へ特別支援学校を誘致することに成功しました。来春の開校に向けて、安全な通学環境や福祉的ケアの充実に取り組みます。



全長 20 kmの遊歩道を作ります

その名は「さがみグリーンライン」。相模川に沿って座間から平塚の海岸まで伸びる遊歩道(自転車道)の建設を「海老名の地から」始めました。フルマラソンの大会もできる遊歩道。必ず完成させます。



ペットの殺処分ゼロを続けます

殺処分される犬や猫がいなくなるように、神奈川県動物保護センターやボランティアの皆さんの活動を支援します。



- 水害に強い河川づくり
- 渋滞しない道づくり
- 相鉄線の渋谷、新横浜直通
- 神奈川県手話言語条例の具体化 など

実績が示す実行力にご期待下さい!
<http://osadashinji.com>

🔍 おさだ進治 で検索してください。



おさだ進治

神奈川県議会議員候補

自民党公認

子供たちの未来そして 命を守るために! 私たちにできることから

自民党の暴走を止めたい!

自民党は憲法改正を推進し、集団的自衛権行使容認へ舵を切っています。そして先の党大会では集団的自衛権の行使容認によって戦争に巻き込まれるとの声を“無責任な批判”と切り捨てました。しかし本当にそうでしょうか。自国が攻撃されていなくても他国を守るために武力を使う。海外で戦争する国になっていませんか?戦争に巻き込まれる恐れがないと本当に言い切れますか?憲法改正により、拡大解釈が何度も繰り返され徴兵制にまで傾く恐れは本当にはないですか?憲法はその歯止めになっているはず。自民党は何を急いでいるのか。原発事故、人口減少、子供の貧困など内なる問題が山積みだというのに。今回だけは自民党を勝たせてはいけません!自民党の勝利=集団的自衛権の行使容認につながってしまう!戦争につながってしまいます。

私は子供たちの未来、そして命を守りたい!!
私は地域からしっかり声を上げていきたい!!

- 24時間体制で専門医がいる拠点病院の推進をしていきます。
- 議員の歳費、定数の削減にも全力で取り組みます。
- 安心して子供を産み育てられる、高齢者になっても安心して住み続けられるまち作りを目指します。
- 男女共同参画を推進してまいります。

私の育った海老名に神奈川県初の 家族参加型複合施設の県立こども館を創りたい

鉄道3線が乗り入れインターチェンジで 県央を結ぶ抜群の利便性を活かし



- 相原しほプロフィール
- 海老名幼稚園卒園 ● 中新田小学校卒業 ● 聖園女学院中・高等学校卒業
 - 敬愛大学卒業 (在学中 尾崎行雄財団主催学塾2期生・専攻科2期生)
 - 現経産省副大臣 池田元久・学生ボランティアより地元事務所秘書
 - 危機管理推進会議事務局 ● 民主党副代表 石井 一・国会事務所公設第2秘書
 - 現在は主婦



民主党公認

相原しほ

38才

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



大好きな座間の未来へ 挑戦なくして成果なし!

政策目標Ⅰ
かがやく座間
一人ひとりが輝くまち

- より安全・安心な座間へ
 - 総合病院の早期開設と救急医療体制の強化
 - 「街頭緊急通報システム」の早期導入
 - 水防体制と大規模災害時の危機管理等の強化
- 生きがいあふれる座間へ
 - 明るく支え合うコミュニティづくりの推進
 - 郷土愛と倫理観をはぐくむ教育の推進
 - 生涯にわたる健康づくりと介護予防への支援
 - 学生・女性・高齢者の自立と活躍への支援
 - 地域産業の育成支援と新産業創出の強化
 - 地産地消・6次産業化など都市型農業の推進

政策目標Ⅱ
きらめく座間
人にやさしいまち

- 快適でやさしさ光る座間へ
 - 厚木スマートインターチェンジ整備に伴う市内幹線道路ネットワークの強化
 - 子どもや高齢者にやさしい「道」づくり
 - ゴミ・斎場等広域行政機能の高度化・多機能化
- 水辺と自然のきらめく座間へ
 - 台上地域の雨水対策・溢水対策の推進
 - 相模川河川敷の高度利用の推進
 - 相模川自転車道の座間区間の早期整備実現
 - 日本一のひまわりの街づくり

私たちが応援しています。

経済再生担当大臣 甘利 明
座間市長 遠藤 三紀夫
前座間市長 星野 三郎
農林水産副大臣 小泉 昭勝
参議院議員 三原 じゅん子
参議院議員 鳥谷 康
参議院議員 長谷川 正彦
参議院議員 伊藤 義典
参議院議員 佐藤 康
参議院議員 吉田 康
参議院議員 竹内 義典
参議院議員 松橋 陽介

座間市 甘利明の会
座間市 遠藤三紀夫の会
座間市 星野三郎の会
座間市 小泉昭勝の会
座間市 三原じゅん子の会
座間市 鳥谷康の会
座間市 長谷川正彦の会
座間市 伊藤義典の会
座間市 佐藤康の会
座間市 吉田康の会
座間市 竹内義典の会

座間市議員選挙 ほか

<プロフィール・政治姿勢>
昭和47年座間生まれ座間育ちの42歳。座間で起業して事業を営む傍ら、神興保存会会長、消防団分団長、市PTA連絡協議会会長などを歴任。平成24年座間市議会議員選挙でトップ当選。
家族 ◆妻・2男・2女・孫4人
趣味 ◆スポーツ全般(特に野球)、読書
座右の銘 ◆「夢の実現」はゴールではない。「新たな夢」への第一歩。
政治姿勢 ◆現場主義に基づく責任政治
www.akutagawakaoru-kizuna.com

<役職歴> ◆は現在の役職
◆座間市議会議員
◆座間市消防団第1分団分団長
◆座間市立立谷小学校PTA会長
◆座間市立西中学校PTA会長
◆座間市PTA連絡協議会会長
◆神奈川県PTA協議会常任理事
◆自民党神奈川県第13選挙区青年局長
◆鈴鹿明神社神興保存会入谷総代
◆自民党座間市連合支部青年局長
◆自民党座間市第一支部支部長



自由民主党
公認

芥川かおる 42歳

未来につなぐ働き・暮らし

- ◆子どもの育ちを社会で支える
 - ・身近な場所で一時保育や小規模保育を展開します
 - ・障がいのある子どもが地域で育ち、学べるしくみをつくります
- ◆共に働き、共に生きる
 - ・身近な地域にワンストップの若者の生活・就労相談を広げます
 - ・訪問介護やデイサービス、食事サービスなど高齢者の在宅を支えるサービスを充実させます
 - ・福祉の担い手を広げるための処遇改善を提案します
 - ・空き家・空き店舗を活用し、共同の住まいや多世代交流の場をつくります
- ◆守り・つなぐ環境
 - ・脱原発に向けて省エネ・節電をすすめ、再生可能エネルギーを広げます
 - ・地産地消の推進と市民による援農システムをつくります
- ◆地域から安心・安全をつくる
 - ・地域の防災組織を充実させ、コミュニティの支援ネットワークを広げます
 - ・憲法9条を堅持し、基地機能強化に反対、早期返還に取り組みます
- ◆政治改革・議会改革
 - ・個人寄付を広げ、企業団体献金を廃止します
 - ・政務活動費の見直しと用途の公開性を高めます

プロフィール 1960年町田市生まれ/聖徳栄養短期大学卒業/会社勤務/座間移動サービスたすけっと理事/NPO法人ごむのき監事/NPO法人WE21 ジャパン・ざま監事/04年から2期8年座間市議会議員/神奈川県ネットワーク運動政策部長 座間2丁目在住 家族:夫 次女 長男 愛犬レオ

<http://makisima.kanagawanet.jp>



牧嶋とよ子

神奈川県ネットワーク運動公認 / 民主党推薦

実行力で勝負! 四期目の挑戦

- 地域経済の活性化** スマートインターチェンジの早期完成と共に、幹線道路の整備につとめ、地域経済の活性化をめざします。
- 防災力の強化** 大規模な自然災害に備えて、減災対策の強化につとめ、県有施設の耐震化や避難所対策の充実をめざします。
- 子育て支援の充実** 保育所待機児童の解消と学童保育の充実、また女性の雇用の改善につとめます。
- 高齢者福祉の充実** 特養老人ホームの着実な整備など、急激な高齢化に対応した施設整備につとめます。

プロフィール
◆昭和38年2月生まれ
◆桜美林大学経済学部卒業、國學院大学文学部卒業
◆元座間市議会議員、現神奈川県議会議員(3期)
◆県政会県議団団長



無所属

やまもと 俊昭

としあき
52歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

市民のための身近な県政
をめざし全力を尽くします

- ◎ 未病を治す「健康日本一」をめざす
- ◎ 南箱道路の完成
- ◎ 第二東名山北スマートインターの完成
- ◎ 松田警察署の完成(平成29年度)
- ◎ 県立足柄上病院の充実◎教育の充実
- ◎ 子育て支援の充実◎老人福祉の向上
- ◎ 富士フィルム等企業の充実
- ◎ 小田原山北線右折車線設置
- ◎ 水源環境保全税の継続
- ◎ 南箱道路を利用した観光事業
- ◎ 若者が希望を持てる地域社会

プロフィール

秦野市生まれ 幼年期、岡本駐在所で過ごす
水海道第一高等学校卒業 76歳
南足柄市議3期。神奈川県議会議員5期。
神奈川県議会副議長。神奈川県監査委員。
常任、特別、正副委員長歴任。自然環境保全
審議会副会長。防災警察、環境農政、
総務政策、厚生、常任委員等歴任。



無所属

川上けんじ



無所属

せとよしお

一九四八年二月十六日生

六十七歳

存在感のある南足柄を創り

私たちの子や孫に手渡すために

- 「重点政策」
- ◎ 保育・教育を充実し、子どもを取り巻く環境や女性の力が発揮できる地域社会を整備します。
 - ◎ 未病対策を推進し、大学の医学部を誘致して経済の活性化と雇用の場の拡大創出を図ります。
 - ◎ クリーンエネルギーの活用と自然と調和した農林業を推進します。

【経歴】

早稲田大学政治経済学部卒
神奈川県職員(三十二年六カ月、十部局十七所属に勤務)
元南足柄市議会議員
あしがら花紀行ネットワーク前会長
神奈川県日中友好協会顧問
南足柄市商工会監事

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

綾瀬市と神奈川県をつなぐ原動力になります！

市議3期12年

確かな実績と豊富な経験を
県政のために活かす8つの提言

「つなしま洋一」だから出来ること



- ①生きる力を身につける「学力向上」に取り組みます
- ②総合的な子ども・子育て政策の充実を目指します
- ③小児医療助成の年齢引き上げを実現させます
- ④地域医療体制・救急医療の充実に取り組みます
- ⑤元気な高齢者が輝く社会を実現します
- ⑥東名綾瀬IC設置を有効活用する産業活性化策を進めます
- ⑦綾瀬の農業が持つ潜在力を発揮して農業振興を進めます
- ⑧米海軍空母艦載機の騒音問題を解決します

☆詳細は「つなしま洋一の会」ホームページをご覧ください☆

<http://www.tsunashima-net.com>

つなしま洋一 プロフィール

昭和四十二年 綾瀬市生まれ

綾瀬市立北の台小・中学校卒業

神奈川県立厚木東高等学校卒業

米国レッドロック

コミュニティカレッジ卒業

綾瀬市議会議員 連続三期当選

綾瀬市議会議員 連続三期当選

綾瀬市議会議員 連続三期当選

基地対策特別委員会委員長

教育福祉常任委員会委員長

自衛隊募集相談員 ほか

家族
妻と娘二人

つなしま洋一

47歳

無所属

若さ! 41歳 剣道五段 気力体力充実!

情熱! 商工会青年部・青年会議所・消防団でのリーダー経験から、市民の視点で皆様と共に考え、共に行動します!

行動力! 自民党公認、国・県・市の連携力! 綾瀬市代表としてまちづくりの取りまとめ役を果たします!

1. 東名綾瀬ICを基点とした都市基盤整備・産業振興
2. 防犯・防災対策で安全安心のまちづくり
3. 厚木基地の騒音対策と次世代のまちづくり
4. 福祉・子育て環境の充実
5. 地域医療体制・救急医療の充実

空間こうじプロフィール

地元の早稲小学校卒業・城山中学校卒業

平成4年 神奈川県立海老名高校卒業

平成8年 桜美林大学経済学部卒業

同年から6年半、分譲マンションの営業マンとして関東一円を飛び回る

平成14年 綾瀬市に戻り、株リミテッド・ネットワークシステム入社

県議会議員空間しげじ 秘書 現在に至る

これまでの活動の略歴

綾瀬市商工会 青年部長(第20代)・(一社)綾瀬青年会議所 理事長(第34代)

綾瀬市消防団早稲分団 副分団長・桜美林大学体育会剣道部 主将

その他各種の行政出向を経験

現在の活動

(公社)県宅地建物取引業協会県東支部 副支部長・(公社)大和法人会青年部会 幹事

(一社)綾瀬市建設業協会 外部監事・早川自治会 体育部長・綾瀬市剣道連盟 理事

あやせ災害ボランティアネットワーク 理事・自由民主党神奈川県第13選挙区支部 青年局長

資格・特技 宅地建物取引主任者・剣道五段 **家族構成** 妻・長女(0歳)

県議会に携わり12年!
確かな政策提案力と実現力!



自民党公認

空間こうじ

うしやまこうじ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

この町に住みつづける為に

●町の発展と調和を図ります

さがみ縦貫道や東海道新幹線新駅誘致に伴うまちづくりを進め、雇用の場確保と企業地、住宅地、農業の調和を図ります。

農業を続けられる環境整備を図ります。

寒川駅南側の整備を進め町全体の調和を図ります。

●誰にもやさしい安全で健康な町を目指します

県道の整備で通過交通と生活道路の区分けを図ります。交番移転後の防犯体制を維持します。

一方通行・スクールゾーンを活用、交差点改良など安全通行する為に道路の整備と規制を図ります。

ウォーキング、散歩を楽しめる環境整備を図ります。生涯にわたる趣味やスポーツ活動と団体を支援します。

●住む人が自ら行うまちづくりを支援します

●教育環境の充実を目指します

義務教育、生涯学習の環境を整備します。義務教育の保護者負担を軽減し、生活コストを下げます。児童クラブ、ふれあい塾の充実、幼児教育の補助など、学校施設の活用を進めます。

教諭の事務的負担を軽減し、児童・生徒と向き合う時間を確保します。

略歴

昭和27年 寒川町田端に生まれる
一之宮小学校・寒川中学校卒業
県立小田原高校・明治大学建築学科卒業
一級建築士 一般建築士事務所シグマ企画、三堀建設代表
寒川町交通指導員、消防団分団長、南小PTA副会長など経験
平成11年 寒川町議会議員選挙初当選
議会運営委員会委員長、議会だより編集委員会委員長
総務常任委員会委員長、監査委員 歴任
平成25年 寒川町議会議員5期目当選
平成27年 同副議長



三堀きよひろ

みつひろ

① 経済・産業の振興

- 相模縦貫道の開通と、さがみロボット特区の指定を受けての企業誘致と産業の活性化
- 長年課題とされている新幹線新駅の前進
- 寒川神社を始めとする観光資源を活用したまちづくりの推進
- 活力ある商店街の実現
- 都市農業発展のための仕組み作り

② 防犯・防災・減災力の強化

- 安全で安心して生活の出来る道路等の整備
- 県立高校を含めた広域避難所等の充実
- 災害時の連携強化

③ 確かな福祉の推進

- 子育て世代の大人たちが安心して働ける社会の推進
- 子どもから高齢者まで安心して暮らせる社会の推進
- 施設等の充実

④ 教育環境の充実

- 不登校やいじめ対策の強化
- 施設等の充実・教育活動の充実

4つのポイント

この町に
この町に住む人に
この町で働く人に
これから生まれてくる子ども達のために
どうしても
しておきたいことがある
県政に新たな息吹
山本 哲

【プロフィール】町立寒川小学校卒業・町立寒川中学校卒業・私立藤沢商業高等学校卒業・現在会社役員・自民党かながわ政治大学校第11期修了
【地域活動】寒川町PTA連絡協議会会長・神奈川県PTA協議会理事・寒川商工会理事・(社)寒川町観光協会理事・茅ヶ崎警察署協議会理事



自民党公認

山本 哲

45歳

未来のまちづくり

山上さだお

- 経験と実績を活かした
山上さだおの**重点政策**
決断と実行力!
- 医療費中学3年生まで無償化
 - 中学校給食の実施
 - 保育園の待機児童の解消
 - 寒川駅前交番の建設
 - 豪雨による浸水被害の軽減
 - 北インター周辺整備計画の推進
 - 命を守る地震対策の実施
 - 相模線の輸送力の増強
 - 農業・商業・工業の活性化
 - お年寄りの住みやすい町づくり

県政で取り組む改革

1	2	3
議員定数	議員報酬	政務活動費
20%削減	20%削減	20%削減

- プロフィール**
- 寒川町生まれ
 - 寒川小学校・寒川中学校・県立平塚高校卒業
 - 寒川青年会議所第9代理事長
 - 寒川中学校、寒川高校のPTA会長
 - 藤沢法人会理事青年部委員長
 - 寒川町議会議員(10年)副議長・議長
 - 平成19年9月寒川町長に就任
 - 寒川神社顧問

<http://yamakamisadao.com/>



山上さだお

やまかみ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

地域に根ざした県政を。

明日へ道をひらく

10の約束

1. 大磯・二宮の確かな明日を、あなたと共に創る
2. 実感出来る景気回復と地域が潤う成長戦略を
3. 高齢者・障がい者福祉の充実、共に生きる社会を
4. 人口減少社会をストップ、総合的な少子化対策を
5. 地方創生を若い世代と共に
6. 子ども・子育て支援と女性の活躍を応援
7. 暮らしの安全・安心、在宅医療・介護などを拡充
8. 災害に強く、安全で人に優しい街づくり
9. 未来を担う子供たちに柔軟で質の高い教育を
10. 農漁業の活性化と鳥獣被害の減少を

情熱は変わらない。

今までも、これからも一生懸命。みなさまに支えられ、ここまで歩んでまいりました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもしっかりと前を向いて「あなたの声を第一に」力の限り働いてまいります。

プロフィール

【経歴】昭和20年9月9日生まれ●二宮小・中学校を卒業、働きながら湘南高校定時制を卒業・中央大学法学部 卒業●25歳の時、史上最年少で二宮町議会議員に初当選(以後、連続4期当選)●37歳の時、全国最年少の町議会議員に就任●平成3年神奈川県議会議員に初当選(5期)自民党県連政務調査会会長・神奈川県議会議員・神奈川県監査委員を歴任●ファイナンシャルプランナー・福祉住環境コーディネーター 2級取得●二宮大磯リトルリーグ野球後援会会長●町野球協会会長●町ゲートボール協会会長●河野太郎平塚中郡後援会会長



自民党

古沢
時衛

今こそ、県政に新しい風！

1. 病気を治すには社会を直す必要があります。
大学では命の大切さを学びました。病気を治すには社会を直す必要があると考え、政治を志しました。
2. 人口減少対策には人と自然を大切にすることが重要です。
大磯町・二宮町では人口減少対策が急務です。この地域に「引っ越して来る人」や「観光に来る人」を増やしていくには、子育て支援、健康・福祉の町づくりを進め、地域特産品や観光を振興する必要があります。人と自然を大切にすることが重要です。
3. 恒道会問題の解決は県議会議員の責務です。
大磯・二宮町内で老人ホームなどを運営する社会福祉法人の大磯恒道会が大きく揺れています。大磯・二宮町議会では県の指導を求める意見書を県に提出しましたが県は動きません。恒道会問題の解決は県議会議員の責務です。
4. 政務活動費の使途適正化に取り組みます。
神奈川県議会議員には1人年間636万円の政務活動費(政活費)が県から支給されます。政活費は税金から支払われる「非課税」の活動費です。本人や妻が社長の「身内企業」への家賃支払いは禁止するなど使途適正化に取り組みます。

私たちが応援します

前県知事・参議院議員 松沢成文 衆議院議員 浅尾慶一郎 参議院議員 中西健治

プロフィール:1961年7月31日生まれ(A型)、開成高校、東京大学医学部を卒業し労働省(現厚生労働省)に入省。外務省出向、大蔵省出向(大臣秘書官)を経て政界に入り、衆参国会議員の政策秘書を歴任。東大野球部ではNHKニュースウォッチナインの大越前キャスターと同期。 大磯町大磯在住

*池田東一郎のビタミンTV「県議選特番」4月5日(日)21時~生放送！
ビデオはYouTubeでご覧になれます。 [池田東一郎](#)



池田
東一郎

無所属

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

経験と実績



神奈川県議会議員候補
たかはし

高橋のぶゆき

53歳

早いもので、父 高橋實が他界してから、十四年の月日が流れました。父の遺志を継いで、慌ただしく出馬をした、十四年前の県議会議員の補欠選挙では、当選叶わず、ご支援頂いた皆様には大変なご迷惑をお掛け致しました。当時三十九歳の未熟者。議員経験が無い、世襲は良くない等、厳しく批判される事ばかりでした。

様々なご意見・ご批判を真摯に受け止め、一から出直す事を心に誓った私は、湯河原町議会議員として、十二年間、無我夢中で勉強して参りました。経験と実績を積む中、議会議長職も経験することができ、人脈もさらに広がる事が出来ました。

そして今、私は、新たな目標に向かって、再チャレンジをします。まだまだ未熟者ではございますが、これまでの経験を生かし、下郡三町のご意見やご要望を中央に届け、それを実現できるよう働く決意と覚悟を決めました。どうぞ皆様、私の志を実現させるため、ご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

捲土重来

けんどちようらい

箱根・真鶴・湯河原の賑わいを取り戻す実行力!



神奈川県議会議員候補
いし

石倉ゆきひさ

自民党公認

..... 私たちも応援しています
 安倍 晋三・麻生 太郎・菅 義偉
 石破 茂・小泉進次郎・牧島かれん

私は地元商工会長として町民の皆さんのお話を聞いてきました。せっかくの魅力が存分に活かしきれていない下郡三町。このままではいけない、地元をもっと元気にしたい、との想いで立ち上がりました。私利私欲を捨て箱根・湯河原・真鶴の為に全力で取り組みます。

まずは景気回復

- ①農業・漁業を振興し、地産地消、ブランド化をすすめる。
- ②頑張る中小企業・小規模事業者を支援し、若者や障がい者の就労をすすめる。

しっかり観光振興

- ①オリンピック・パラリンピック・ラグビーワールドカップ開催のチャンスをとらえ、観光客を増やす。
- ②若者・家族連れ・高齢者・外国人各々の戦略を練り広報活動を強化する。
- ③西湘バイパス延伸・農道整備等渋滞緩和をすすめる。

子育てしやすいまちづくり

- ①保育所・幼稚園・学童保育を拡充し預かり時間の延長等、子育て世帯を支援する。
- ②いじめ・不登校などを早期発見、対応できるようスクールカウンセラーを増員する。

高齢者の安心を守る

- ①住み慣れた地域や家で医療、介護サービスを受けられるよう人材を育成、確保する。
- ②災害対策・老朽化対策をすすめ、万が一に備えた広域避難計画を作る。

プロフィール 湯河原町宮上にて出生 昭和46年3月 相洋高等学校商業科卒業 卒業後 家業(石倉商店)に従事

役職 湯河原町商工会長 石倉商店 代表取締役

略歴 湯河原町消防団副団長 湯河原町商店街連合会長

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

希望が持てる社会・地域創りに
決意一新、全力で尽くします。

古在家バイパス整備事業
現在進行中

高田橋右折レーン設置
現在進行中

箕輪辻交差点改良工事
改良工事完成

馬渡橋の架替事業
平成29年度完成予定

3期12年これまでの実績



無所属

たかはし 肇

地域経済の活性化
●圏央道相模原愛川インター開通におけるアクセス道路の整備
●さがみロボット産業特区を見つめた企業誘致や中小企業への支援

子育て支援の充実
●保育所待機児童の解消や学童保育の充実
●若年層や女性の雇用対策推進と子育て環境の改善

地域防災力の強化と充実

●大規模地震や異常気象等に備える自然災害に対応する防災力の強化

福祉と医療体制の充実

●高齢者や障害者に優しい、更なるバリアフリーの推進と新たな医療体制構築や診療科目の充実
●高齢者とそのご家族に安心感を与える更なる福祉サービスの充実

教育環境の充実

●県立高校や児童養護施設の身近な環境改善
●少子化における子ども達の健全育成や環境の向上を目指す

安全安心な治安の向上

●半原地域の警察体制を図るため、交番の新設

愛甲郡の未来のために

CHANGE!!



自由民主党

たかはし 肇

34歳

1.住みやすいまちづくり

【交通】県道拡幅工事等のインフラ整備を推進
路線バスの拡張や急行バス整備を推進
小田急多摩線延伸の促進
【福祉】高齢者福祉・障がい者福祉の充実

3.産業・商業・観光業の振興

【振興】産業・商業振興による地域社会の活性化
愛甲郡の自然を生かした観光業の振興
【創出】地場産業の振興
特産品の創出

次世代への責任 情熱と行動力で 愛甲郡を変える!!

2.安心で希望の持てるまちづくり

【安心】子育て支援策のさらなる拡充
【安全】自然災害や犯罪への対策と体制の強化
【雇用】企業誘致による雇用促進
【教育】いじめ問題への対策や教育環境の充実

4.農業・環境問題への対策

【農業】地産地消を推進し有害鳥獣問題等の様々な対策を強化
都市型農業としての第6次産業化を推進
【環境】河川等の環境整備の推進
地球温暖化等の環境問題対策を推進